



株式会社有川製作所様

金属プレスの金型設計・製作、金属プレス加工製品の製造。
製造工程の自動化による効果や、自動化展示場の取り組みなどが各種メディアで取り上げられ、注目を集めています。

導入事例 Webフォームサービス『KaKiCo』(カキコ)

フォーム作成はたったの30分！

簡単・確実な申込受付方法とは？

展示場見学の申込受付フォームをKaKiCoでスピード内製し、自社ホームページに設置。電話やメールでは煩雑になりがちな受付業務を効率化した事例をご紹介します。

取材協力

代表取締役

有川 富貴 様

製造部長・総務マネージャー

高橋 辰治 様

(以下、敬称略)

導入事例
完全版を見る



課題

- ・来場申込受付フォームの短期導入
- ・手間なく正確な受付管理方法の実現
- ・費用対効果を重視したサービス選定

効果

- ・フォーム作成はたったの30分で
- ・「予約カレンダー機能」で簡単受付
- ・初期費用不要、月額たったの3千円

ー採用の決め手を教えてくださいー

有川：価格と機能が当社の要望にマッチしていたことです。最初、他社さんに相談しましたが、パッケージの初期費用は15万円でカスタマイズすると+α、月額費用は1万円で年12万円。その点KaKiCoは初期費用不要で月額たったの3千円。受付管理になるべく手間をかけたくない当社の要望も、標準機能の「予約カレンダー機能」で実現できることが決め手になりました。

ー工夫した点を教えてくださいー

高橋：受付フォームの画面に、好きな画像を表示できるので、社長の息子さんが描いてくれたオリジナルキャラクターのイメージ画像を登録。KaKiCoのシンプルなデザインに、当社の独特色が加わり良かったですよ。

有川：受付フォームのQRコードをKaKiCoで作成できるので、展示場宣伝チラシに貼り付けて配布しています。

ー効果はいかがですか？ー

高橋：受付フォームは30分くらいで作れ

てしまいました。どれくらい時間がかかるんだろうと思っていましたが、拍子抜けしましたよ。使い方でHCSさんに問い合わせたのも1回くらい。簡単でしたね。

有川：「予約カレンダー機能」で、予め見学可能日を登録しておいて、申込者の方に選んでもらうだけ。電話やメールでの日程調整も不要。予約が埋まれば自動で「×」になり、受付終了してくれるので、すごく楽です。受付の取りこぼしもないので、満足度は100%です。



ー今後、取り組みたいことを教えてくださいー

有川：当社はSBT※認証取得間近で、脱炭素経営が来年度の取り組み目標です。仕事のやり方や社内管理もSBTに沿ったものにしたい。その際、ロボットやRPAの活用で培ったDXの要素をさらに絡めていきたいですね。

※SBT (Science Based Targets)：パリ協定が求める水準と整合した、企業が設定する温室効果ガス排出削減目標

株式会社有川製作所

<https://arikawa-works.co.jp/>



「ものづくり」story

株式会社有川製作所様(石川県)

「まだ手で作っているんですか？」工場見学に来た一人の大学生の一言をきっかけに、**ロボットによるものづくりの自動化**を実現した有川製作所様。

「人が、付加価値の高い仕事に従事できるようにして、働き甲斐を作り、企業価値を上げたい」代表取締役 有川様はそのような思いで取り組みを開始。同社は小ロット多品種生産のため、1日に何度も発生する段取替えに対応できる、汎用性の高いロボットを選定。さらに、ロボットプログラムを内製化することで、さらに汎用性を高めました。人の「目と手」を「カメラとロボット」に置き換えるために、画像処理やプログラミングの技能を習得。SE育成の効果もあり、若手が目指すキャリアが増えたため、採用活動も好調です。



代表取締役 有川様

工場見学しませんか？



(上)
プレス工程の
ハンドリング自動化

(下)
カメラ(画像判定)
による検査工程自動化

～ ロボットを利用した『ものづくり自動化』へのヒントが分かる！～

2023年7月、**自動化ロボットの展示場**をオープン。プレス工程や検査工程で働くロボットを、企業様中心に広く公開。これまでに**150名超の方が来場**されました。

展示場見学は約1時間半、事前にものづくり自動化・展示場公開のねらいについてご説明があり、**個別相談**にも応じていただけます。その他、同社が業務効率化に活用している『**RPA**』や『**電子帳票**』についてもご相談可能です。ぜひ展示場見学にお申し込みください。

展示場見学
お申込はコチラ！



株式会社有川製作所
〒929-0447
石川県河北郡津幡町旭山7 旭山工業団地
JR北陸本線「津幡駅」から車で8分



RPA活用事例
(ユーザックシステム社のサイトへリンク)



電子帳票活用事例

HCSのよがお

情報サービス本部
情報サービスサポート部

ふじい ひでき
藤井 秀喜さん

2023年度
新入社員

で電話対応できるようになってきました。直近の目標は、国家資格である「応用情報技術者試験」に合格すること。さらに知識を身に付け、高度なお問い合わせにもスムーズに対応できるようにしたいです。

Q. 業務内容を教えてください。

LPガス販売管理システムのコールセンター業務に携わっています。お問い合わせいただく内容は、システムに関すること以外にも、「業務委託している請求書の発送時期を早めて欲しい」「ガス業界に関わる国や県の施策について相談したい」など、多岐にわたります。配属直後は周りに電話を回すのが精一杯でしたが、日々上司や先輩から業務知識を学ぶことで、最近ではひとり

Q. 休日の過ごし方を教えてください。

夏は草野球をしています。冬は美味しいものを食べて過ごしています。会社の先輩たちと、クラブ活動後に二郎系ラーメンを食べるのが恒例です。最近は、スパイスカレーの美味しさにも気づき、友人を誘って、いろいろな店に挑戦したいと思います。

編集後記

あけましておめでとうございます。今年もお役立ち情報をお届けします。

2024年はオリンピックイヤーですね。前回の東京オリンピックが2021年開催だったので、あっという間だと感じる方も少なくないのでは。次回パリオリンピックで新たに採用される種目もあり、今から楽しみです。

本号では、Webフォームサービス「KaKiCo(カキコ)」の導入事例をご紹介しました。各種お問い合わせやアンケートをはじめ、イベントや施設の申込・予約など、シーンに応じた受付フォームを簡単・低価格・スピーディーに作ることができます。トライアルも可能ですので、ぜひお問い合わせください。(やまだ)

皆さまのご意見をお聞かせください

より役立つ情報掲載のため、皆さまの「気になる」「知りたい」コト、掲載記事のご感想などをぜひお聞かせください。

『HCS NewsLetter ご意見箱』への投稿はこちら→



全カパートナー



北陸コンピュータ・サービス株式会社

NewsLetter 編集室

TEL: (076)495-9824 HP: <https://www.hcs.co.jp/>